

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	527 つくばエクスプレス沿線コミュニティ補助事業								
戦略プラン					担当部課 係名	都市計画部沿線開発整備室			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-080411-12 沿線コミュニティ支援に要する経費				市民参加	☐ 共有、理解			
要求区分	事業期間 平成12年度～					☐ 企画・立案、計画			
個別計画						☐ 実行			
根拠法令					事業体制	職員のみ			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
つくばエクスプレス沿線開発区域の良好な地域社会、周辺住民との新たなコミュニティの形成のほか、賑わいの創出を図り、住民協働による安心・安全なまちづくりを推進するため。					・まちづくり協議会においては、視察研修や各種勉強会を実施することにより、住みよいまちづくりに向けた知識を深めるとともに、清掃や防犯活動を通じて、安心安全な住環境の創出を図る。 ・各駅前イルミネーション実行委員会においては、事業開催にあたり必要な経費の一部を補助する。				
評価									
事業計画					活動実績				
4月 補助金交付要項の制定及び施行 4月 補助金交付の手続 11月 次年度予算要求 3月 補助金精算手続					・平成30年度交付団体及び交付金額 島名地区まちづくり協議会補助金 560,000円 桜中部地区まちづくり協議会補助金 360,000円 研究学園駅前イルミネーション実行委員会 500,000円 万博記念公園駅前イルミネーション実行委員会 500,000円 みどりの駅前イルミネーション実行委員会 500,000円				
成果					課題				
各まちづくり協議会において、交付した補助金を活用し、沿線開発区域の活性化促進、周辺集落及び地区内の保全活動を実施した。 各駅前イルミネーション事業の点灯式準備から式典まで多くの住民が携わることで、駅周辺の住民が交流する機会の創出につながった。					研究学園駅前イルミネーションについては、一部住民から、イルミネーションの装飾が不相当との指摘がある。				
改善目標（R01年度にむけて）									
課題としているイルミネーションの装飾について、実行委員会の意向も確認しながら協議を進める。									
指標の推移									
1	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
コストの推移								
項目			平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度		
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)		
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0		
	県支出金	(千円)	0	0	0	0		
	地方債	(千円)	0	0	0	0		
	その他	(千円)	0	0	0	0		
	一般財源	(千円)	3,039	2,674	2,795	0		
事業費計		(千円)	3,039	2,674	2,795	0		
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.70				
		時間外勤務 (時間)	210.00	210.00				
	臨時職員等	(有無)	無	無				
人件費		(千円)	5,505	5,462				
事業コスト		(千円)	8,544	8,136				
R01年度当初積算根拠	・ 島名地区まちづくり協議会補助金 660,000円 ・ 桜中部地区まちづくり協議会補助金 360,000円 ・ 研究学園駅前イルミネーション実行委員会 500,000円 ・ 万博記念公園駅前イルミネーション実行委員会 500,000円 ・ みどりの駅前イルミネーション実行委員会 500,000円 ・ その他（消耗品・印刷製本費） 275,000円							
予算の方向性		理由						
維持								
方向性								
市民ニーズ			3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。				
市民ニーズと今後の見込み								
進捗状況			4	計画通りに進めることができた。				
事業が計画的に進んでいるか								
市の関与			2	今後も市が実施するほうがよい。				
行政が関与する必要性について								
優先度			2	継続して実施する必要がある。				
事業の優先度はどうか								

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	528 つくばエクスプレス沿線まちづくり事業								
戦略プラン	Ⅱ	3	1	住環境の整備	担当部課	都市計画部沿線開発整備室			
総合戦略					係名				
					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-080413-11			つくばエクスプレス関連土地区画整理	市民参加	☐ 共有、理解			
要求区分				事業期間		平成12年度～令和 6年度			
個別計画	研究学園都市計画事業（一体型）特定土地区画整理事業					☐ 企画・立案、計画			
根拠法令	土地区画整理法第119条第 1 項及び第 2 項				事業体制	☐ 実行			
						☐ 評価・検証			
						職員のみ			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
TX沿線開発に伴い、土地区画整理事業施行者が行う都市計画道路（市道）の整備に要する費用の一部を市が負担することにより、事業の円滑な推進を図るため。					・毎年度茨城県とつくば市とで費用負担協定書を締結し、負担金の支払いを行う。なお、茨城県は国からの補助金と市からの負担金を合わせ土地区画整理事業を施行する。				
評価									
事業計画					活動実績				
・ 8 月末までに茨城県と平成30年度分の費用負担協定を締結し、負担金の支払いを行う。なお、茨城県は国からの補助金と市からの負担金を合わせ土地区画整理施行者に支払う。					・ 茨城県が施行する島名・福田坪地区及び上河原崎・中西地区の都市計画道路（市道）整備費294,300千円のうち、市負担分147,150千円の協定を6月8日に締結した。 ・ H30年度実績 島名・福田坪 39,970,500円（内H29繰越12,978,000円） 上河原崎・中西 53,475,800円（内H29繰越26,109,000円） ・ 次年度繰越 島名・福田坪 18,007,500円 上河原崎・中西 74,783,200円				
成果					課題				
都市計画道路（市道）の整備に要する費用の一部を負担した結果、土地区画整理事業の進捗が図れた。									
改善目標（ R01年度にむけて）									
指標の推移									
1	指標名	TX沿線 5 地区の都市基盤整備進捗率(区画整理事業費ベース) (%)						成果指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	93.4	95.5	97.2	97.9	98.6	
	実績	92.0	92.0	93.0	93.7	95.3	0.0	0.0	
	指標の概要	沿線 5 地区の都市計画道路(市道部分)における、つくば市負担金9,571,400千円に対する負担済額(H30年度までの事業計画書ベース)							
2	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
コストの推移								
項目			平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度		
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)		
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0		
	県支出金	(千円)	0	0	0	0		
	地方債	(千円)	80,300	169,500	206,500	0		
	その他	(千円)	0	0	0	0		
	一般財源	(千円)	2,164	16,845	23,628	0		
事業費計		(千円)	82,464	186,345	230,128	0		
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.50	0.70			
		時間外勤務	(時間)	29.00	29.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無				
人件費		(千円)	3,628	5,012				
事業コスト		(千円)	86,092	191,357				
R01年度当初積算根拠	・普通旅費 23,000円 ・需用費 (図書・加除式法規集の追録) 41,000円 ・委託料 430,000円 ・負担金 (講習会) 134,000円 (土地区画整理基本事業負担金) 229,500,000円							
予算の方向性		理由						
維持								
方向性								
市民ニーズ			1	ニーズはほとんどない、又は不明である。				
市民ニーズと今後の見込み								
進捗状況			4	計画通りに進めることができた。				
事業が計画的に進んでいるか								
市の関与			2	今後も市が実施するほうがよい。				
行政が関与する必要性について								
優先度			2	継続して実施する必要がある。				
事業の優先度はどうか								

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	529 景観緑地のあるまちづくり推進事業								
戦略プラン	Ⅱ	3	1	住環境の整備	担当部課	都市計画部沿線開発整備室			
総合戦略					係名				
					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-080411-13 景観緑地のある住宅地に要する経費				市民参加	☐ 共有、理解			
要求区分	事業期間 平成28年度～令和49年度					☐ 企画・立案、計画			
個別計画						☐ 実行			
根拠法令					事業体制	職員のみ			
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
公共の用に供する景観緑地を設置し、住宅地と一体となった良好な景観を形成することで、市民生活の向上と地域社会の健全な発展に資するため。					・土地所有者は管理組織を結成し、市との管理協定に基づき緑地を整備・管理する。 ・緑地について土地所有者と「地上権設定契約」を締結し、景観緑地を設置する。 ・管理組織の支援を行う。				
評価									
事業計画					活動実績				
・春風台については契約区画数を増やすため、組合と連携し、未同意区画の土地所有者の同意を図る。 ・さくらの森及び流星台については速やかに地上権設定契約できるよう進める。					5月 流星台景観緑地管理組合の景観緑地整備・管理計画書を承認 7月 さくらの森景観緑地管理組合の景観緑地整備・管理計画書を承認 8月 さくらの森景観緑地管理組合と景観緑地協定書の締結 11月～ さくらの森の土地所有者との地上権設定契約を順次締結 12月 流星台景観緑地管理組合と景観緑地協定書を締結 2月～ 流星台の土地所有者との地上権設定契約を順次締結				
成果					課題				
H30年度に土地の使用収益が開始となったさくらの森と流星台において、地上権設定契約を進めた。（さくらの森42区画・流星台34区画） さくらの森地区と流星台地区では、管理組合により景観緑地の整備が進められた。					春風台については、地上権設定契約している区画数が全体の50%に満たないことから、契約率の向上が課題である。 さくらの森、流星台については、土地区画整理事業の換地処分公告に伴う登記閉鎖期間があった関係で地上権設定契約を見送った土地所有者もいるため、関係機関とも協議しながら契約手続きを進めていく必要がある。				
改善目標（R01年度にむけて）									
良好な景観形成を図るため、管理組合とも協議し、未契約区画について土地所有者の同意を得る取り組みを進めるほか、景観緑地の適正な管理についても適切な指導を行っていく。									
指標の推移									
1	指標名	景観緑地の累計面積 (ha)						活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	1.3	0.0	1.5	3.3	4.1	4.1	4.1	
	実績	0.0	0.0	1.3	1.3	2.4	0.0	0.0	
	指標の概要	中根・金田台地区における景観緑地の面積（約4.1ha）							
2	指標名	()							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
コストの推移								
項目			平成29年度	平成30年度	令和 1年度	令和 2年度		
			(決算)	(決算)	(当初)	(当初)		
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0		
	県支出金	(千円)	0	0	0	0		
	地方債	(千円)	0	0	0	0		
	その他	(千円)	0	0	0	0		
	一般財源	(千円)	2,278	2,410	6,277	0		
事業費計		(千円)	2,278	2,410	6,277	0		
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.60				
		時間外勤務 (時間)	313.50	313.00				
	臨時職員等	(有無)	無	無				
人件費		(千円)	7,898	12,069				
事業コスト		(千円)	10,176	14,479				
R01年度当初積算根拠	需用費 32,000円 土地賃借料（地上権設定契約に係る地代） 6,245,000円							
予算の方向性		理由						
維持								
方向性								
市民ニーズ		3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。					
市民ニーズと今後の見込み								
進捗状況		2	計画から遅れている。（未達成）					
事業が計画的に進んでいるか								
市の関与		2	今後も市が実施するほうがよい。					
行政が関与する必要性について								
優先度		2	継続して実施する必要がある。					
事業の優先度はどうか								